（公財）原子力環境整備促進・資金管理センター
第４３回　最終処分積立金運用委員会　議事録

１．日　時　　２０２０年 9月１０日（木）１５：１５〜１６：４５

２．場　所　　東京都中央区明石町６－４
原子力環境整備促進・資金管理センター（第一・第二会議室）

３．委員の現在数　　５名

４．出席した委員の数及び氏名
委員長　谷川　寧彦
委　員　神谷　髙保（Ｗｅｂ会議方式で参加）
委　員　井潟　正彦（Ｗｅｂ会議方式で参加）
委　員　伊藤　敬介（Ｗｅｂ会議方式で参加）
委　員　山崎　元　（Ｗｅｂ会議方式で参加）
以上　５名 出席

５．議　題
Ⅰ．最終処分資金管理特別会計の特定資産に係る貸借対照表の区分・表示の変更（案）【審議】
Ⅱ．第４１回最終処分積立金運用委員会の継続審議への対応（案）【審議】
Ⅲ．２０２０運用年度最終処分積立金運用計画変更（案）【審議】

６．開　会
事務局から、本日の第４３回最終処分積立金運用委員会は、委員長は来所し、他の委員についてはＷｅｂ会議方式での参加により開催する旨、同運営規則第４条及び第６条の規定による定足数を満たしているので、有効に成立している旨の報告があった。
続いて、髙橋理事長が開会の挨拶を述べた。

７．議事の概要
事務局から、上記５．の議題について、下記の通り説明を行った。

Ⅰ．最終処分資金管理特別会計の特定資産に係る貸借対照表の区分・表示の変更（案）
資産運用に係る預金等の特定資産については、監査法人の意見を踏まえ、２０２０年度決算から固定資産に計上する。今回の見直しは、区分・表示の変更という実務的なものであり、計上額自体に変更はない。

上記Ⅰ．の提案について了承した。

Ⅱ．第４１回最終処分積立金運用委員会の継続審議への対応（案）
第４１回最終処分積立金運用委員会にて継続審議となった運用手段については、検討の結果、当面実施しない。

上記Ⅱ．の提案について了承した。

Ⅲ．２０２０運用年度最終処分積立金運用計画変更（案）

３月以降の金利動向や債券購入実績を踏まえ、９月以降の２０２０運用年度積立金運用計画を変更する。

上記Ⅲ．の提案について了承した。

８．次回スケジュール

第４４回最終処分積立金運用委員会については、２０２１年１月から２月に開催の予定。

９．閉　会

＜委員会で寄せられた意見＞

Ⅰ．最終処分資金管理特別会計の特定資産に係る貸借対照表の区分・表示の変更（案）

○特段、意見はない。

Ⅱ．第４１回最終処分積立金運用委員会の継続審議への対応（案）

○「公共債及び優良社債中心」という運用方針のもと、既存の運用手段で運用目標を達成出来る限り、運用手段を追加する必要はない。

Ⅲ．２０２０運用年度最終処分積立金運用計画変更（案）

○新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響も鑑み、債券のクレジットは十分注視していく必要がある。事業債については、年限の長いものより短いものを優先して購入する方がリスクは軽減する。

○１０年国債について、計画した月に購入出来なかった分は、翌月以降に改めて購入することも一つのオプションである。

以　上

事務局：資金管理業務部　ＴＥＬ：03-6264-2215